# MIYAJIMA ART FESTIVAL IN THE NARRATIVE

2026 11.20 fri. ↓ 12.13 sun.

Chim↑Pom from Smappa!Group
金沢 寿美 | Sumi Kanazawa
久保 寛子 | Hiroko Kubo
イェラシェビッチ・イリヤ | Ilya Yerashevich

## 宮島弥山大本山 大聖院

開催時間: 10:00–17:00（会期中無休） 観覧無料 キュレーション: 戸塚 愛美
主催: 宮島芸術祭実行委員会 後援: 一般社団法人宮島観光協会、世界遺産登録30周年記念事業実行委員会
協賛: 株式会社ジーン 協力: 宮島口みらい協議会、アウラ現代藝術振興財団、紀南アートウィーク
Hours: 10:00 AM – 5:00 PM (Open every day) Entrance: Free Curated by: Manami Totsuka
Organized by: Miyajima Art Festival Executive Committee
Supported by: Miyajima Tourist Association,
Executive Committee for the 30th Anniversary of World Heritage Registration
Sponsored by: Jeane Inc.
Cooperation: Miyajimaguchi Future Council, Aura Contemporary Art Foundation, KINAN ART WEEK

［特別公演］
宮島芸術祭実行委員会主催「奉納演奏 於 大聖院 観音堂」
11.22 Sun. 出演: 冥丁 | MEITEI
*奉納演奏は要事前チケット購入 > Peatix
*Performance requires a separate participation fee.

Main Visual: Takuma Hayashi

MAFIN



Chim ↑ Pom from Smappa!Group
「広島 !!!!! 展」 旧日本銀行広島支店 2013
Photo: 森田兼次 Courtesy of the artist



イェラシェビッチ・イリヤ《re-main》2023 Studio view



久保寛子《森の目》2024 Photo: 下田学



金沢寿美《新聞紙のドローイング》
展示風景：「地球がまわる音を聴く：パンデミック以降のウェルビーイング」森美術館（東京）2022
Photo: 来田 猛 画像提供：森美術館

*作品画像は全て参考図版です

# MAFIN 2026

**2025年、被爆80年の節目に始動した、広島県廿日市市宮島が舞台のアートプロジェクト「MAFIN」。約1200年にわたり「消えずの火」が灯り続け、その火種が広島平和記念公園の「平和の灯」へとつながる大聖院を起点に、ひとつの物語を提示するのではなく、歴史、記憶、信仰、生活、そして個々人の経験のあいだに、アートを通して新たな関係をつくることを試みます。**
**第2回目となる2026年は「時の目ー普遍的で、久遠の、平和のためのプロセス」をテーマに、4組のアーティストとともに、さまざまな「Narrative（語り／物語）」に触れ、立ち止まる時間をひらきます。**

*コンセプト全文はMAFIN公式WEBサイトをご覧ください。

## ARTIST PROFILE | EXHIBITION



Photo: Seiha Yamaguchi

### Chim ↑ Pom from Smappa!Group

2005年に東京で結成されたアーティスト・コレクティブ。現代社会に介入するプロジェクトを通じて世界各国の展覧会や国際展に参加し、国内外の主要美術館に作品が収蔵される。社会事象への介入や自主プロジェクト、商品販売などを通し、価値観や社会の枠組みに問いを投げかける活動を展開。

*作品展示会場の客殿は11月22日（日）・12月1日（火）観覧不可。ご来場の際はご留意ください



Photo: Shintaro Abe

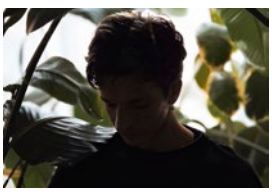
### 金沢 寿美 | Sumi Kanazawa

1979年兵庫県生まれ、韓国籍。作品を通して人間の「個人は唯一無二の存在である一方、集団の一部に過ぎない」という永遠の矛盾について問い続けてきた。彼女の作品は個と集団、その両者を行き来するようにして生まれる“間にある世界”を壮大なインスタレーションによって表現している。



### 久保 寛子 | Hiroko Kubo

1987年広島県生まれ、千葉県在住。広島市立大学芸術学部彫刻専攻卒業、テキサスクリスチャン大学美術修士課程修了。民俗芸術や文化人類学を背景に、工業製品を用いた彫刻を制作。神話や祈り、女性表象などを手がかりに、暮らしに宿る美や信仰を現代的に捉え直す。



### イェラシェビッチ・イリヤ | Ilya Yerashevich

ベラルーシ生まれ、東京拠点。チェコ、台湾、韓国で美術教育や視覚芸術を学び、2019年に文部科学省奨学金で来日。東京藝術大学で日本画を学ぶ。日本画の技法や素材を起点に、絵画、インスタレーション、パフォーマンスを横断し、社会的・文化的課題を問い直す。

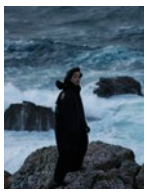
## 同時開催イベント

**特別公演 宮島芸術祭実行委員会主催**
**冥丁「奉納演奏 於 大聖院 観音堂」**
**2026年11月22日（日）19:30–20:30**

広島・尾道出身のアーティスト、冥丁。弘法大師・空海が焚いたと伝えられる「消えずの火」と、1200年にわたり祈りが重ねられてきた宮島の歴史を背景に、宮島芸術祭実行委員会主催の特別公演として、大聖院 観音堂にて、この地に音を捧げます。

会場：宮島弥山大本山 大聖院 観音堂
チケット：A席：8,000円、B席：7,000円、C席：5,000円
購入方法：Peatixにて販売

Peatix



### 冥丁 | MEITEI

冥丁は、“自明でありながらも幽微な存在として漂う日本”を「失日本」と名付け、日本を主題とした音楽表現を展開する、広島出身のアーティスト。現代的な音響表現と日本古来の印象を融合させ、近年は文化財や歴史的建造物へと表現の場を拡げ、日本的感性と現代的表現の新時代を見いだし続けている。

**ACCESS：**
宮島弥山 大本山 大聖院 〒739-0588 広島県廿日市市宮島町210番地
空海の開祖により1200年続く宮島・大聖院は、宮島で最古の歴史を持つ寺院です。
アクセス：宮島口桟橋（JR山陽本線・宮島口駅から徒歩6分）JR宮島航路または宮島松大観光フェリーで宮島へ渡る。宮島桟橋より徒歩約30分。
※大聖院は、毎日8時、13時に読経を行っています。読経中は静かにお過ごしいただき、互いに心地よい空間を保てるようご配慮をお願いいたします。

**パートナー募集：**
MAFIN（宮島芸術祭実行委員会）では、芸術祭の運営や作品制作等にご支援いただける皆さまからの寄付を募っています。詳細は、宮島芸術祭実行委員会までお問い合わせください。

**お問い合わせ：**
宮島芸術祭実行委員会：info@mafin.jp

30th MIYAJIMA Jeane

最新情報は公式Instagramをご覧ください。
For the latest updates, check our Instagram.

WEB Instagram